

## 令和5年度 芸術鑑賞補助対象事業一覧

高知新聞企業 (TEL:088-825-4328)			
催物名	実施期間	補助額	催物内容
オールナイトニッポン 55 周年記念公演 宮沢賢治「銀河鉄道の夜」より これたぶん銀河鉄道の夜	2023. 4. 11(火)	500 円	ヨーロッパ企画・上田誠による新作舞台。やりきれない夜のための SF 音楽コメディ!!
marasy piano live tour 2022-2023 まらしい高知公演	2023. 5. 6(土)		チャンネル登録者数 188 万人のピアニスト“まらしい”が待望の全国ツアー そして高知公演!
Mozu ARTWORK -ちいさなひみつのせかい-	2023. 4. 7(金) ~ 2023. 5. 21(日)	一般 500 円 高校生以下 300 円	日常の風景をリアルに再現!?まるで部屋の片隅にこびとが住んでいるかのようなリアリティーあふれるミニチュアで話題のクリエイター Mozu(モズ)こと水越清貴の展覧会
第 77 回高知県美術展覧会 (県展)	2023.10. 7(土) ~ 2023.10.22(日)	一般 500 円 大学生 250 円 高校生 150 円	県内最大の公募展に寄せられた美の精髓8部門にわたる県内作家の作品をご堪能ください。

入場券等取扱所・・・高知県立文化ホール、高知プレイガイド、県立美術館ミュージアムショップ ほか

高知市文化プラザ(かるぽーと) (TEL:088-883-5071)			
催物名	実施期間	補助額	催物内容
SIENA WIND ORCHESTRA 高知公演 ~ブラスの祭典 シエナ BEST コンサート~	2023.7.1(土)	一般 500 円 高校生以下 300 円	1990 年に結成されたプロのウインド・オーケストラ。国内吹奏楽愛好家の先頭に立つフラッグシップオーケストラとして高い人気を誇っている。本公演では、映画音楽からクラシック、吹奏楽オリジナル作品までを詰め込んだ贅沢なプログラムでの演奏会を実施予定。
伊藤キム「ダミーズ」 ~全国あちこちキム増殖プロジェクト~	2023.9.15(金)		舞踏家として日本のコンテンポラリーダンスの黎明期を牽引してきた伊藤キムの新作ソロ公演。今回は、映像作家の須藤崇規氏(ノマドプロダクション)を迎え、多くの映像を使用したダンスあり、セリフありのエンターテインメントショー。
人形劇団むすび座 「チト みどりのゆびをもつ少年」	2023. 9. 22 (金)		人形劇団むすび座の設立 50 周年を記念し制作され、令和 4 年度児童福祉文化賞を受賞した作品。平和から遠ざかる世界の中、どんな所にも花を咲かせ緑を育てるふしぎな力を持った少年の物語。命の尊さと平和への願いを描いたファンタジードラマ。

佐藤隆太一人芝居 「エブリ・ブリリアント・シング」	2023. 10.7 (土) ～ 2023. 10.8 (日)	一般 500 円	佐藤隆太主演の一人芝居。東京芸術劇場制作公演。2019 年に初演し、全国各地で大好評だった演目の再演。
第 7 回高知市民ミュージカル	2023.12.16(土) ～ 2023.12.17(日)	一般 500 円	高知県出身の植物学者・牧野富太郎をテーマにしたオリジナル戯曲による市民参加によるミュージカル作品を上演。牧野が言った「雑草という名の草は無い」という言葉をテーマに、多様な参加者を迎えて作品創作を行います。
第 12 回高知の音楽活性化事業 「Quintet H コンサート」	2024. 3. 9 (土)	高校生以下 250 円	フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルンからなる木管五重奏のパイオニア的存在の「クインテット アッシュ」。2010 年かかるぽーと大ホールを満員にして以来、14 年ぶりの来高コンサート。

入場券等取扱所・・・県立美術館ミュージアムショップ、県民文化ホール(予定)催し物ごとに異なる

高知県立美術館 (TEL:088-866-8000)			
催物名	実施期間	補助額	催物内容
テオ・ヤンセン展 〈巡回展〉	2023. 4.15 (土) ～ 2023. 6.25 (日)	一般 500 円  大学生 400 円	(目的) 次世代をになう子ども達に、小さいときから心豊かにアート体験をすることによって、広い世界観を持ってもらう。 (内容) 風力で動く巨大な立体作品「ストランドビースト」で知られる、現代のレオナルド・ダ・ヴィンチとも称されるオランダ生まれのアーティスト、テオ・ヤンセンを紹介し、自然との共生や芸術と科学との接点について学ぶ機会を提供。
野町和嘉展 〈自主企画展〉	2023. 7. 8 (土) ～ 2023. 9.24 (日)		(目的) 高知県出身のすぐれた作家を丁寧に紹介し、郷土の誇りを次世代に継承していく。 (内容) 高知県三原村に生まれ、世界の過酷な風土を生き抜く人々の営みと信仰をテーマとして記録する日本を代表するドキュメンタリー写真家・野町和嘉の全貌を紹介する大回顧展。
開館 30 周年記念展 そして船は行く 〈館蔵品展〉	2023. 11.3 (金・祝) ～ 2023.12. 3 (日)	一般 300 円  大学生 200 円	(目的) 開館以前から計画的に収集してきた高知県が誇る主要な美術コレクションを体系的に展示し、唯一無二の貴重な文化遺産を未来に継承していく。 (内容) 平成 5 年 11 月 3 日、「ark of Art 美術の方舟」でオープンした高知県立美術館。コレクションの全館展示により、30 年間の「方舟」の航跡をたどる。

入場券等取扱所・・・美術館総合案内

高知県立文学館 (TEL:088-822-0231)			
催物名	実施期間	補助額	催物内容
誕生 50 周年記念 ベルサイユのばら展 ～ベルばらは永遠に～	2023. 4. 8 (土) ～ 2023. 6. 18 (日)	250 円	革命期のフランスを舞台に、男装の麗人オスカルと悲劇の王妃マリー・アントワネットが織りなす激しく美しい運命の物語『ベルサイユのばら』が誕生して 50 周年。本展では、貴重な原画の展示を中心に、この不朽の名作の軌跡をたどる。また、文学館ならではの展示として、作中に出てくる文学作品の紹介や、フランス革命と自由民権期の文学との関わりなども紹介。
不思議の国のアリス展 (仮)	2023. 7. 8 (土) ～ 2023. 9. 18 (月・祝)		イギリスのルイス・キャロス著「不思議の国のアリス」「鏡の国のアリス」のユニークな物語世界を楽しんでいただくとともに、言葉遊びや詩のパロディ、ナンセンスな世界観など、のちに日本も含め世界中の人々に大きな影響を与えた作品の奥深さや面白さを様々な角度から紹介。
めざめる探偵たち ～文豪ストレイドッグス×高知県立文学館～ (仮)	2023. 10. 7 (土) ～ 2024. 1. 8 (月・祝)		江戸川乱歩や横溝正史に多大なる影響を与え、日本探偵小説の礎を築いた高知県出身の 3 人の文学者、黒岩涙香・馬場孤蝶・森下雨村を紹介。また、10 代を中心に人気を博するテレビアニメ「文豪ストレイドッグス」(令和 5 年 1 月に第 4 期放送予定)とのコラボコーナーも設け、日本探偵小説の黎明期を多彩な切り口で紹介。
時代小説と歴史小説展	2024. 1. 20 (土) ～ 2024. 3. 24 (日)	200 円	市政の人や剣豪などを書く時代小説、史実に忠実な歴史小説は、高知ゆかりの作家による作品も多く存在する。これらの作品は義理と人情、志と野望、時に非業な運命など様々な美意識を映し出し、愛読者も多い。今回は江戸時代を題材とした作品を取り上げ、現在活躍中の清水辰夫、辻堂魁、山本一力、藤原緋沙子、畠中恵らの時代小説と、令和 5 年、生誕 125 年の井伏鱒二、生誕 100 年の司馬遼太郎、そのほか大岡昇平などの歴史小説を紹介。

入場券等取扱所・・・高知県立文学館

高知県立歴史民俗資料館 (TEL:088-862-2211)			
催物名	実施期間	補助額	催物内容
企画展 「まつりの花・いのちの木 ーデザインと道具ー」	2023.4.21(金) ～ 2023. 6. 18 (日)	250 円	牧野富太郎をモデルとした NHK 連続テレビ小説「らんまん」放送を記念して、祭りの中の花の作り物、暮らしの中で活かされる木、花や草木のデザインをあしらった道具などを展示し、土佐人と花や木との付き合い方の一面を紹介する。
企画展 「おもちゃの動物園」	2023.7.14(金) ～ 2023. 9. 3 (日)		郷土玩具のモチーフには、十二支をはじめ猫や鹿など様々な動物がある。それらを当館所蔵の郷土玩具コレクションを中心に紹介し、夏休みに子どもと一緒に楽しめる展示を目指す。

入場券等取扱所・・・歴史民俗資料館

土佐清水市立市民文化会館 (TEL:0880-82-3300)

催物名	実施期間	補助額	催物内容
綾小路きみまろ 爆笑!スーパーライブ in 土佐清水	2023.4.23(日)	500 円	漫談家、綾小路きみまろによる爆笑ステージ。
第 15 回 桂三若落語会	2023.7.1(土)		六代目、桂文枝の弟子で土佐清水観光特使も務める桂三若の落語会。
令和 5 年度 「地域住民のためのコンサート」 ザ・チェンバープラス ～N 響金管奏者たち～	2023.8.20(日)		NHK 交響楽団でも活躍する金管奏者 5 名によるユニット、チェンバープラスによるコンサート。
令和 5 年度 優秀映画推進鑑賞事業 土佐清水昭和シネマ劇場	2023. 8 月下旬 予定		文化庁及び独立行政法人東京国立近代美術館フィルムセンターが、広く国民に優れた映画の鑑賞機会を提供している毎年恒例となっている土佐清水での映画上映会。4 作品を上映する。
古典芸能 落楽パック	2023.10.9 (月・祝)		文楽人形遣いで土佐清水出身、吉田玉翔を中心に落語家、桂吉弥、桂かい枝らによる文楽と落語による共演舞台。

入場券等取扱所・・・土佐清水市立市民文化会館、ローソンチケット、土佐清水市立中央公民館、フレッシュマート  
いなん、サングリーンクリハラ(宿毛市) ほか